

令和7年度事業報告書

1. 事業概要

超高齢社会を迎えた我が国において、高齢者のニーズに応じて地域社会に密着した仕事を提供するシルバー人材センターの役割と使命はますます重要となっております。

このような中、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと事業運営に取り組んでまいりましたが、全ての項目において事業目標を達成することができませんでした。

前年度事業実績との比較では、契約金額は増加となりました。しかし、その他の項目では若干下回る結果とはなりましたが、会員の皆様を始め、関係各位と地域の皆さまのご理解とご協力により多くの就業機会を確保することができました。

会員の増強については、入会説明会を毎月行い、また安中ハローワークと連携したハローワークセミナーに毎月参加して会員の増加を図りましたが、前年度より減少となりました。

また、会員の技術向上、職群班会員の後継者育成について取り組みましたが、まだまだ十分とは言えず、引き続き強化していく必要があります。

就業の適正化については、請負・委任になじまない就業については、発注者のご理解のもと積極的にシルバー派遣により受注して適正就業の推進を図りました。

普及啓発活動については、イベント参加を通じた普及啓発活動、会報「シルバーのぞみ」編集発行等に取り組み、積極的にセンターのPR活動を行いました。

安全就業の面では、安全・適正就業委員会を中心に事故の発生防止に努めたところ、事故件数は前年度より5件減少の14件となりましたが、事故多発の傾向は変わらず、依然として課題を残す結果となりました。

また、会員のデジタル化については、スマホ教室やデジタル相談会を開催し、あらゆる機会を通じて推進を図って参りました。

今後におきましても会員の各種行事への積極的な参加を促し、市民により一層信頼されるセンターを目指し、健全な事業運営と活性化を図ってまいります。

以下、詳細について報告いたします。

2. 事業状況

・事業目標と実績比較表

項目	目標	実績	達成率	備考
会員数	500人	394人	78.8%	
受注件数	3,000件	2,955件	98.5%	
就業延人員	40,000人	35,261人	88.2%	実人員 327人
契約金額	244,350,000円	233,101,274円	95.4%	
就業率	87%	83.0%	-4.0ポイント	

・令和7年度と前年度の実績比較表

項目 年度	会員数	受注件数	就業延人員	契約金額	就業率
令和6年度	男 313人 女 99人 計 412人	3,023件	36,772人	226,048,707円	82.0%
令和7年度	男 300人 女 94人 計 394人	2,955件	35,261人	233,101,274円	83.0%
増減	男 -13人 女 -5人 計 -18人	-68件	-1,511人	7,054,567円	+1.0 ポイント

令和7年度事故発生件数

保険種類	件数	前年度件数
傷害	9件	11件
賠償責任	5件	8件
合計	14件	19件